

Rotary
第2660地区



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2022-23 Vol.3

ガバナー月信

9月号



**IMAGINE
ROTARY**

大阪のロータリー **100** 周年を祝おう!

100周年記念ウェブサイト <https://ri2660osaka100.info/>

国際ロータリー 第2660地区

ガバナー **宮里唯子**

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2022-23 Vol.3 9月号

ガバナーメッセージ 基本的教育と識字率向上	1
「ロータリーの友」9月度 特別月間	2
ロータリークラブ・ローターアクトクラブ会長のひとこと	3
2022-23年度 クラブ米山奨学委員長・カウンセラー研修会 報告	14
クラブ職業奉仕委員長会議 報告	15
2022-23年度「意義ある奉仕賞」「奉仕部門功労者賞」応募のご案内	17
ロータリー財団 2022-23年度 奨学生提唱(推薦)のお願い	19
青少年交換プログラム 2022-23年度募集 2023-24年度派遣学生募集要項	21
地区ローターアクト 活動報告	23
RID2660 22-23 地区大会プログラム	25
MY ROTARY 登録状況	27



ガバナーメッセージ 基本的教育と識字率向上

2022-23年度 国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

宮里 唯子

(茨木西RC)



国際ロータリー第2660地区

ロータリアンの皆様、ローターアクターの皆様

教育は全ての子供達に与えられるべき基本的な権利です。通学することで文字を読み、基本的計算能力を習得することができれば、仕事を得て貧困から脱却することも可能になり、病気の予防のための知識を得て、衛生的な水の必要性を理解し、不要な妊娠の回避と安全な出産への備えなどロータリーが掲げる多くの重点分野で改善が進んでいきます。

しかし、2018年の調査では約2億5,800万人の子どもたちが学校に通っていませんでした。また、中学生以下の子供のうち6/10人が識字と基本的計算能力において最低の習熟度を達成できておらず、要因として、貧困、所得格差、児童結婚、自然災害、戦争などが挙げられています。

ロータリー会員がこの分野で活動する場合、特に注力しなければならないのは教員の確保とスキルの向上です。特にグローバル補助金を活用して活動に取り組む場合は、教材や備品の提供だけでは不十分で、教員への継続的研修を提供したり、地域社会の住民に教育の重要性を啓発する活動を加えることで、成果の持続性が担保されます。

また、世界には識字力がない成人が7億7,300万人おり、その大半が女性です。親が教育を受けていなければ子供が学校へ通ったり、卒業する可能性は低くなります。よって、識字率の向上は成人が活動の対象となり、成人の識字率向上を目的とするプロジェクトも大変重要な活動です。

この分野について、国際ロータリーウェブサイト ラーニングセンターのコースカタログ <https://learn.rotary.org/members/pages/50/kosukatarogu> から「奉仕活動」→「ロータリーの重点分野」→「基本的教育と識字率向上」を御覧下さい。また、グローバル補助金の申請をお考えの場合は、同ウェブサイトの「行動する」→「補助金の申請」→「グローバル補助金」の中の重点分野のリソースにある「基本的教育と識字率向上」グローバル補助金 授与のガイドラインも御参照下さい。

皆様の活動が世界の子供達の未来を切り開きます。実施国の提唱クラブや地区、協力団体と積極的にプロジェクトをご検討下さい。



「ロータリーの友」9月度 特別月間



ロータリーの友
地区代表委員 **青山 快玄**
(大阪北梅田RC)

2022-23年度、RIジェニファー・ジョーンズ会長は国際協議会本会議において「イマジン・ロータリー」をテーマとされ「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくられました。「ロータリーの友」は変化する社会環境の中で各会員が未来を描く時、実践・行動のためのヒントが満載された機関誌としての役割を持続的に果たすことができるように編纂されています。中でもRI指定記事が示す「行動計画」やDEIに関する情報を提供していくことにより、世界中の会員と連帯感や共通認識を醸成していただく一助になると考えています。

同時に国内RC会員のコミュニケーションを図る場としても皆様のニーズに合わせて誌面を充実させ「学び・考える」きっかけを得ることができる「友」を目指しております。毎月末に次月号が一足早く届きます。誌面全ての項目をチェックし、各ポイントを推奨記事として月初に各クラブ様宛に配信させていただいております。どうぞご活用下さい。

本年度の「友」編集企画のキーワード3点

- (1) **「学べる」** 国内のロータリークラブでは会員数が減少傾向にあり、それに伴って例会の在り方、活動内容など大きな変化を余儀なくされています。こうした変化に各クラブがどのように対応していくか、事例や提案などを取り上げ学べる「友」としての誌面づくりを心掛けていきます。
 - (2) **「70」** 「友」は2023年1月号で創刊70年を迎えます。これを記念し特別企画の掲載を予定しています。「友」の歴史と合わせロータリーの歩んだ活動、思想を振り返り「友」へのさらなる関心とロータリー活動への関心を高められる記事を提供します。
 - (3) **「DEI」** ロータリーは国籍や性別、年齢の垣根を超え多様性を重視する世界組織へと発展しました。RIではそのことを踏まえ、DEIへのコミットメントを採択しており「友」でもDEIを意識した企画、誌面づくりに努めます。表紙は障害者によるアート作品を掲載していきます。アートは健常者の特権ではありません。障害のあるなしにかかわらず、豊かな才能と表現で彩られた作品を掲載することでDEI推進に取り組むロータリーの在り方をアピールしていきます。
- ロータリーの会員だけでなく職場やご家庭の皆さんに興味を持っていただけるような記事も掲載していく予定です。
 - ご投稿をお待ちしています！掲載されやすいコツは私にお聞き下さい。



ロータリークラブ・ローターアクトクラブ会長のひとこと

池田RC



会長 田中 孝史

「忘己利他 慈悲之極」(己を忘れて他者の為に尽力することが慈悲の究極の姿である) 必ずや深い喜びが見出されるに違いありません。

池田くれはRC



会長 加藤 光祥

《Imagine 未来を》
楽しく無ければ、意味が無い
奉仕が無ければ、意義が無い
強化が無ければ、未来は無い

箕面RC



会長 芝野 弘三郎

ロータリーの基本を知り、エキサイティングな例会を開き、全員の個性を生かせる奉仕活動をし、入会希望者を募る!

箕面千里中央RC



会長 野村 正勝

会員数20名に満たないクラブですが、志は高く持って社会に役立つ奉仕活動を今年も実現したいと思います。

大阪水都RC



会長 今堀 茂

『疫病退散』を願いつつ、少しずつ以前のようなロータリーの活動ができるよう努力していきたいと考えております。

大阪中央RC



会長 豊増 史郎

親睦友好委員会を中心に職業奉仕・会員増強委員会等と協働し動きを活性化し、コロナ流行で影響を受けた絆を取り戻したい。

大阪中央ミレニアルズ(衛星) RC



議長 笠井 大世

「よりシンプルに」

大阪北梅田RC



会長 濱中 眞希子

『夢をつなごう』をテーマに会員一人ひとりがクラブ内での「居心地の良さ」を実感できる様、皆でベクトルを合わせて頑張っ参ります。

大阪北RC



会長 浜田 晋

テーマは「フェローシップで回す大阪北RCの歯車」コロナ禍のトンネルを抜けて、通常運転に向け加速していきます。

大阪大淀RC



会長 森 薫生

創立50周年と当クラブの延原ガバナーエレクトを支える今年度を次なる歴史を築くための年度と捉えて頑張ります。



大阪そねざきRC



会長 楠戸 芳弘

文明の転換期にある今。新しいロータリーの在り方を、ロータリアンの皆様とご一緒に創って参ります。

大阪梅田RC



会長 岡山 晃三

「愛ある経営者仲間を募る年度」として会員全員で本年度中に50名以上のクラブに致します。

大阪梅田東RC



会長 深尾 元詞

会員の増強・親睦に努めます。

豊中RC



会長 都井 正剛

豊中ロータリークラブ各会員が豊中ロータリーの特徴を活かしながら、例会、フォーラム、親睦会など日々の活動へ参加して、相互に親交を深め、活動をふやし、会員を増やしていくことをめざします。

豊中千里RC



会長 樽井 郁夫

日々是好日～
毎日が良い日でありますように！

豊中南RC



会長 長谷川 龍司

私たちは夢を見ます。
飢餓の無い世界を、
紛争の無い世界を、
子供たちの笑顔あふれる未来を。
私たちは夢を追ひ続けます。

茨木RC



会長 久保 秀一

「自分らしくロータリーを楽しもう」
コロナ禍の中、思うように活動できませんが、できることを楽しく頑張りたいと思います。

茨木東RC



会長 對馬 康全

二回目の会長就任し早1か月。
コロナ禍による例会通常開催出来ず残念。コロナに負けずイマジンロータリーを胸に活動しましょう。

茨木西RC



会長 角谷 真枝

ロータリーでの様々な感動の体験が私の人生に彩りを添えています。これからもどんな体験が待っているか楽しみです。

大阪東淀ちゃやまちRC



会長 戸田 和孝

クラブをどのような形で存続させていくかを定める。
それが最大の課題です。
理念と現実の狭間で弱小クラブは窮しています。



大阪淀川RC



会長 西川 正一

約10年前に次いで2回目の会長職です。クラブ50年超の歴史で現在17名の会員というのは、最少です。しかしながら会員にとって居心地の良い活動もそれなりに実行する会であり続ける所存です。

千里RC



会長 村上 正巳

今年の目標は「クラブ創立50周年事業の完遂」に尽きます。みんなで頑張るぞ！

千里メイプルRC



会長 山田 克子

LET'S IMAGINE 想像を 夢を形に。コロナの時代だからこそ 千里メイプル一一致団結。笑顔を贈る奉仕の心は きっと未来の力と宝に。

摂津RC



会長 西尾 賢司

誰かを想う活動にしよう！私たちのロータリー活動は誰が喜び誰が笑顔になるのか？を想像しその活動に意味を持たせよう。

新大阪RC



会長 湯浅 隆之

楽しくなければロータリーではありません。人の魅力 組織の魅力 絆を大切にしましょう。

吹田RC



会長 田中 豊司
不易と流行

吹田江坂RC



会長 内田 潤

クラブメンバー全員が明るく、楽しく成長できるクラブを目指して1年間頑張ります。宜しくお願いたします。

吹田西RC



会長 伊藤 泰充

人生100年時代ロータリアンと家族の健康を！そして、楽しいロータリー活動!!
全ての例会で健康情報を発信していきます

高槻RC



会長 石田 佳弘

地区大会の成功と会員親睦及び会員増強に特に力を入れ、SDGsの17の目標と照らし合わせて事業をしていく。

高槻東RC



会長 浜田 篤介

共に行動を起こし奉仕の理想の実現のためにロータリーの力とつながりを生かそうーを基本方針とし一隅を照らす奉仕を実行します。



高槻西RC



会長 長谷川 博之
一致団結

大東RC



会長 中野 秀一
「多様性溢れる個性を尊重し、協調しながら未来へ」を会長テーマに掲げ、「持続可能な魅力あるクラブ」創りを目指してまいります!

大東中央RC



会長 白川 初美
どんな状況でも、会員の安全、安心を最優先に考え、親睦を深め、会員一丸となって魅力あるクラブ活動をすすめていきます。

枚方RC



会長 仲 光男
ロータリーを楽しもう
「Let's enjoy Rotary!」
これが枚方ロータリークラブの今年度テーマです。コロナに負けない。

門真RC



会長 西川 亮彦
創立以来大切にしてきた言葉『い
いかげん(良いかげん)』をモット
ーに仲間を増やしていきます。

交野RC



会長 嶋田 健一
クラブが一丸となり諸活動をするための必要条件として、その糸口であるコミュニケーション機会を増やし相互理解度を深める。

香里園RC



会長 柴田 正夫
「裏を見せ表を見せて散る紅葉」
良寛
新会員を増やし、楽しい例会を心掛
け、自然体で会員と活動していき
ます。

くずはRC



会長 橋 喜久夫
例会出席の多様性に向けて、ハイブリッド出席を可能にし、会員相互の対話から生まれる世代を超えて友情と奉仕の価値観を共有する。

守口RC



会長 井上 智裕
Restart!
次世代へ共に築こうロータリー!
ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、地域社会で良い変化を生み出していきます。

守口イブニングRC



会長 福田 治夫
「人生万事塞翁が馬」新年度は通常のクラブ運営をと思っていた矢先にまたもやの第七波。この状況をネガティブにとらえるのではなくポジティブにとらえることにより、工夫しながら身の丈に合った活動を、出来るところからコツコツとしていきたいと思っています。



寝屋川RC



会長 山根 哲郎
祝 大阪ロータリークラブ100周年
会長テーマ
「ロータリーで創る豊かな人生と感動をふたたび」

大阪東RC



会長 小高 得央
コロナ禍で入会した新会員がクラブに溶け込めること・家族を交えた親睦の機会を増やすこと。

大阪城東RC



会長 柳瀬 寛之
当クラブは、今年度設立50周年を迎えます。
今迄の活動を振り返り、讃え合って「紡ぎ」この満50歳のクラブを更に「育む」年度にしたいです。

大阪城北RC



会長 青木 義明
ロータリーの中核的価値観「親睦」を意識して「ENJOY ROTARY」の意気込みで、大阪のロータリー100周年を盛り上げます。

大阪鶴見RC



会長 津野 友邦
諸行無常
温故知新
楽しめます！

東大阪RC



会長 村岡 修
RI会長及び地区ガバナーの方針を踏まえ、創立70周年を見据え掲げた当クラブ独自の事業を完遂すべく全力を尽くす所存です。

東大阪東RC



会長 藤本 良男
会員の増強にリーダーシップを発揮し共に増強に力を注ごう。
女性会員を増やそう。
親睦、奉仕の活動を共に頑張るで行こう。

東大阪東フューチャー(衛星)RC



議長 大塚 俊彦
四つのテストを基本に
会員相互の理解を深め
親睦・奉仕活動を通して
1歩ずつロータリーの輪を広めよう

東大阪西RC



会長 吉村 篤
本年度はできる限り会員同士の親睦を第一に考え、そして奉仕活動を通して各会員の活動がより充実したものになるよう頑張ります。

東大阪中央RC



会長 尾崎 元
私の目標は「子不語怪力乱神」で、孔子は異様なものごと、異常な怪力、正道にもとる行い、超自然的な存在については語らなかった。



東大阪みどりRC



会長 田村 嘉宏

DEIを学ぶことで組織の活性化や経営へも生かしていきたい。今の課題に対応する組織の在り方を考え、未来に向けて行動しよう。

大阪柏原RC



会長 檀野 隆一

本年度、DEIに伴う変革を受け入れることが重要であると考えられる中で我がクラブに於いてはそれらを具現化する為に必要とされる改革を推し進める事が会長としてのCommitmentと捉え「Let's Improve and evolve our club」とテーマを定め邁進してまいります。大阪ロータリー100周年を祝う催事にも全員参加を呼び掛けます。

大阪御堂筋本町RC



会長 仁科 真二

本年度、我々のクラブは合併して10年という節目を迎えます。ロータリーの根幹「親睦と奉仕」について考える一年といたします。

大阪難波RC



会長 林 博之

今後、益々クラブが発展できるよう「サステナブル大阪難波ロータリークラブ」をテーマにあげ持続可能なクラブ作りを目指します。

大阪ネクストRC



会長 平澤 威海

有志者事竟成 大きな志をもって、奉仕活動に取り組みたいと思います。

大阪南RC



会長 澤村 剛士

大阪南は70周年を迎えます。伝統を未来に「つなげる」役割。人は「つながる」が大切。テーマを「奉仕がつなぐ未来」で頑張ります。

大阪南なみはや(衛星)RC



議長 谷村 一行

『魅力ある奉仕事業で未来を創る』活動を通じてクラブの魅力を高めることにより、新たな同志を募り、クラブの未来に貢献します。

八尾RC



会長 吉本 憲司

画：当クラブのピアノ演奏者（市内の大学生）
(本人評)
「実物と見まがうほどソックリに描いてくれました」

八尾中央RC



会長 松尾 汎

COVID-19禍の中での社会活動も、「健康あってこそ」である。「感染予防」と「ロータリー活動(社会・奉仕活動)」の両立を目指したい。

八尾東RC



会長 堀内 伸也

『友に幸せに～地域貢献～』をクラブテーマとし、全会員で『クラブ創立50周年』の本年度を力強く進んで参ります。

大阪堂島RC



会長 村川 幸作

ここに「楽しい」を!
「友情」をずっと!
Have fun all the time!
Always fellowship!
楽しさと友情を育む1年とします。

大阪フレンドRC



会長 岡 賢一

Rotaryの奉仕活動の最終受益者は未来を担う若者たち・子供たちと信じ精一杯励みます!

大阪西北RC



会長 高士 誠司

地域で良いことをしよう!
世界で良いことをしよう!
私たちは奉仕活動をとおして
会員一人一人が成長できる
クラブを目指します。

大阪リバーサイドRC



会長 徳山 善雄

創造(想像)しよう!
奉仕の先の未来を・・・

大阪船場RC



会長 中村 一

年齢・性別・職業・社会経験・学歴などを問わず、多くの方に入会頂き、楽しく・やりがいのある奉仕活動に良き仲間が集うクラブづくりを目指します。

大阪心斎橋RC



会長 森田 邦治

「Think Different」
世界の変化に柔軟(“ものの見方を変えよう”)な対応を!!

大阪西南RC



会長 太田 敏一

「みんなで紡ぐ大阪西南物語」に尽きます。DEIの輪をRACと共にIM5組、2660地区、そして世界へと広げ、温かく紡ぐ!

大阪ユニバーサルシティRC



会長 和氣 勝海

“更なる「親睦」と「奉仕」の融合”を目指して、メイン事業のロータリークリスマスを復活させ子供たちと笑顔になる!

大阪アーバンRC



会長 下出 一

親クラブも事務局も無い地区内唯一の朝例会クラブを強みにIT体制をさらに強化しみんなで楽しくロータリー活動を発展させます。

大阪うつぼRC



会長 大竹 光明

面白きこともなき世をおもしろく
すみなすものはこころなりけり



大阪西RC



会長 相崎 秀樹

「過去を敬い未来を想像し時代に即したクラブの構築」
クラブの伝統を守り継続可能なクラブ運営、DEIの実現を目指します。

大阪RC



会長 上山 直英

当クラブは今年で創設100周年を迎えます。
創成期の先達の想いを振り返り、新たな道を築いてゆきたいと思っております。

大阪イブニングRC



会長 松浦 克巳

地元地域での奉仕活動と、海外に出向いての国際奉仕活動を活発に行います。

大阪平野RC



会長 宮田 天風

親睦と研鑽、コロナ禍で出来なかった親睦活動の復活とロータリーライフを楽しむ。
会員相互の友情と職業奉仕の理解を深める一年に。

大阪城南RC



会長 三宅 善太郎

クラブ創立54年目です。
60周年を見据えたビジョンを皆で考えたい。
メンバーの個性をもっと活かし魅力溢れるクラブに!

大阪中之島RC



会長 栗山 博道

大阪中之島ロータリークラブを「魅力ある・活気ある・個性ある」クラブにするため、親睦と奉仕を重視してこの一年頑張ります。

大阪大手前RC



会長 河野 裕一

創立40周年の節目に改めて「親睦」を第一に考えロータリーの原点である友情を深めてたくさんの楽しい思い出を作ります!

大阪咲洲RC



会長 山村 哲也

「IMAGINE」
この言葉をテーマに、本年度ロータリー活動において元気に奉仕活動と親睦を深めましょう。

大阪東南RC



会長 和田 光博

原点回帰し、奉仕・親睦活動に取り組みましょう。

大阪天満橋RC



会長 高橋 俊起

もっと楽しく、天満橋ロータリークラブを感じてみよう。



大阪天王寺RC



会長 松本 隆司

多様性社会に対応する為常に進化し、柔軟で公平なクラブに変えていかなければなりません。

大阪帝塚山RC



会長 岡田 茂樹

「楽しくなければロータリーではない」を合い言葉に!!

茨木RC



会長 片桐 淳

少しずつでも明るいクラブにできるよう会員増強頑張ります。

池田RC



会長 室井 沙樹

音のように一人ひとりの個性や強みの重なりを楽しみ、常に新しいIKEDA SOUNDを創り出します!

関西大学RC



会長 中山 湧斗

まだまだ若輩者ではありますが、関大RCのみんなが楽しく成長できるよう、「質朴剛健」をモットーに頑張ります!

大阪中央RC



会長 瀬川 昂希

深謀遠慮。環境の変化を受け入れ、今後クラブが好循環を描けるよう計画を立て1年間活動に取り組みたい。

大阪北梅田RC



会長 岸本 匡史

新設クラブとしての初年度ということで、明るく楽しんで有意義なクラブ運営を行います。

大阪北RC



会長 濱崎 洋介

次年度年次大会実行クラブになるので、メンバー1人1人が成長できるような一年にしたいです。

大阪西南RC



会長 貴島 陵太郎

今年度も“最優秀クラブ賞”は大阪西南RCが受賞させていただきました。大阪西南RCの活気ある活動をお見せします。

大阪ユニバーサルシティRC



会長 辻田 尚史

クラブターゲットは「前のめり!」輪を広げていけるクラブを目指します。



大阪西RAC



会長 井上 雅也

本年度のターゲットは「最高の一年を、RACとともに」。クラブ運営を通して皆が自己成長できる年度にしたいです。

大阪淀川RAC



会長 寶池 弘

rotaract of the people, by the people, for the people
まずはpeople増やします。

新大阪RAC



会長 上本 篤史

不用品プロジェクトの成功と昨年度以上の地区年次大会にするために精一杯頑張ります。

吹田RAC



会長 山本 桂

会員を確保し、賑やかなracにしていきたいと思います。

東大阪RAC



会長 辰巳 奈帆子

今年度会長として「和衷協同」のターゲットを元に、会員同士の仲を深め、結束力を高めていきます。よろしくお願いたします。

枚方RAC



会長 田代 萌々花

1年間全身全霊で頑張ります!

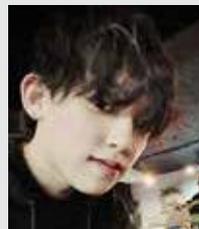
守口RAC



会長 上村 優太

クラブターゲット「Spaziergang」のもと、会員1人1人が成長できる場・新たな出会いがある場となる様に精進します!

寝屋川RAC



会長 岡田 真治

今年のターゲットは内部からの破壊ということで今まであるものに囚われずがんばっていきます! よろしくお願いたします!

大阪RAC



会長 小濱 直大

親睦と奉仕の下にRAC活動に邁進いたします。

大阪東RAC



会長 王前 雪子

今年度クラブターゲット「As One」(ひとつになって)を主軸に、新生・大阪東RAC一丸となって今年度も邁進します!

大阪城南RAC



会長 長井 康晟

楽しかった。と1年後に自RACメンバーから言ってもらえるように会長として頑張ります。

大阪御堂筋本町RAC



会長 山田 果凜

主体性のあるクラブ作りを目指し、メンバーとともに、たくさん学んで参ります!

大阪南RAC



会長 澤村 幸剛

クラブターゲットは「Diversity」とし、多様性に富んだクラブ運営を目指して参ります。
1年間宜しくお願い申し上げます。

大阪難波RAC



会長 福永 翔太

クラブターゲットは「好機到来」です! 私自身が楽しんで活動をしませ! 設立2年目で、未熟者ですがよろしくお願いたします。

大阪天満橋RAC



会長 藤戸 凌

私自身、正直なところを申し上げますと人の前に立つのが苦手な性分ですが折角の機会を頂いたと思い精進させていただきます。

大阪帝塚山RAC



会長 Vo Quy Chau

みんな違ってみんないい。メンバー一人一人の個性を出しつつRACと一緒に楽しんでもらえる環境を作りたいと思います。

八尾RAC



会長 栗山 恭章

自クラブターゲットである「調和」をはかりながら、今年度は次年度に向けた足場固めの1年にするべく、誠心誠意、精進致します。



2022-23年度

クラブ米山奨学委員長・カウンセラー研修会 報告

米山奨学委員会
委員

今井 卓哉

(池田くれはRC)

日 時：2022年7月23日(土) 14:00~16:00

会 場：大阪YMCA国際文化センター 2階ホール

参加者：宮里唯子DG、山本博史PDG、延原健二DGE、大橋秀典DGN、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクト、
地区幹事、クラブ米山奨学委員長、カウンセラー、地区米山奨学委員

クラブ米山奨学委員長・カウンセラー研修会が7月23日(土) 大阪YMCA国際文化センターに於いて開催されました。会場出席とオンライン出席のハイブリッド対応で、総勢約126名の参加がありました。

司会のハッ橋 直 米山奨学委員による資料確認及び出席者紹介からスタートし、宮里唯子DGの開会挨拶では、米山奨学生制度とロータリー DEI (多様性・公平さ・インクルージョン) の関係性についてのお話がありました。

D (多様性) 多くの国々から、宗教、文化、言語の違う米山奨学生を受け入れるという事はまさに多様性を受け入れていると言える。

E (公平さ) 米山奨学生はロータリーから奨学金を受給しているが、受益者としてではなく一人の人間として、その人の国・地域を代表する方々として対応するべきである。

I (インクルージョン) カウンセラーだけでなく、クラブ会員全員が等しく彼らをケアする事が大切で、各クラブで取り組む奉仕事業は、企画の段階から彼らと一緒にいる事がインクルーシブなクラブの在り方である。

しかしこのDEI推進にあたっては常に行動規範に気をつけて行動しなければならない、との内容でした。

次に、坂田 妙子委員長によるカウンセラー研修会として、パワーポイントを使用し、米山奨学事業の概要・目的・使命・カウンセラーの役割・奨学生アンケート・保険・ハラスメント・危機管理についての説明がありました。

休憩をはさみ後半は、米山奨学生学友会 関 スラ直前会長による「米山奨学生学友会の活動」と題した講演がありました。米山奨学生時代は不良奨学生で、クラブ例会でお客様として扱われ大きな勘違いをしていた経験や反省を述べられた後、米山奨学生学友会の活動に出会い、その大切さを痛感した時からは中心となって活動された事について、詳しく説明をしていただきました。

次の米山奨学生学友会座談会では、頼 育萱会長、関 スラ直前会長、カウンセラー代表として、今井 卓哉米山奨学委員が登壇し、奨学生側から感じた不安や良かった事、また逆にカウンセラー側から感じた不安や良かった事などについて意見交換をしました。

最後に山本PDGによる講評があり、コロナ禍の中、昨年を上回る寄付金があったとのご報告と、米山奨学生事業に携わるすべての関係者への感謝のお言葉をいただき、閉会となりました。



宮里唯子DG



坂田妙子委員長



関スラ直前会長



座談会



山本博史PDG

クラブ職業奉仕委員長会議 報告

職業奉仕委員会
委員長 小谷 逸朗
(八尾RC)

日時：2022年8月6日(土)

会場：大阪YMCA会館2階 ホール(オンライン併用方式)

2022年8月6日、クラブ職業奉仕委員長会議を開催させていただきました。

同日は、各クラブ職業奉仕委員長、入会3年以内の会員合わせて158名(オンライン参加者101名)、RAC参加者9名(オンライン参加)、地区関係者33名(オンライン参加者0名)合計200名の方にご出席いただきました。

冒頭、宮里DGよりRCの概念は1905年の発足以来、様々な変遷を経て現在は「DEI(多様性、公平性、包括性)」が行動の基本になっている。職業人としての倫理観、高潔性を高めるために何が必要なのかを是非この会議を通じて参考にして帰ってほしい。とのご挨拶をいただきました。

次に私より地区職業奉仕委員会の活動方針と本日の趣旨説明として、本日の会議を含め地区委員会としては、できるだけ各クラブの職業奉仕委員長に職業奉仕についての理解を深めていただき、是非各クラブで卓話、フォーラムを率先して行っていただきたいとお願いをしました。その後、近藤委員より今回入会3年以内の会員、RACのメンバーも参加していただきましたので「入会3年以内の方向け」のロータリーの入門編をご説明いたしました。続いて武枝副委員長より「職業奉仕とは何か」というタイトルで、職業奉仕の基本的な考え方をお話しし、さらに地区委員会が準備した卓話モデルに基づき「歴史と変遷」を安松谷副委員長、「4大用語」を川上副委員長に説明していただきました。さらに戸田副委員長から、職業奉仕活動の事例紹介をさせていただきます。

最後に松本PDGよりご挨拶があり、個人は社会に対し自己の成果を影響、還元すれば社会から個人へ恩恵が供給される。その連鎖により社会を良質に変貌させ、平和を導く。利他、超我の精神をもって自己を磨き上げることが大切である、とのお言葉をいただきました。

以上、クラブ職業奉仕委員長会議のご報告をさせていただきますが、今回の会議が、クラブ職業奉仕委員長の職業奉仕に対する理解の一助となれば幸いです。また、会場、オンラインでご参加いただいた皆様に感謝し、この場を借りて御礼申し上げます。





2022-23年度

「意義ある奉仕賞」「奉仕部門功労者賞」応募のご案内

地区代表幹事 **下條 泰利**
(大阪南RC)

2022-23年度の「意義ある奉仕賞」「奉仕部門功労者賞」応募のご案内を致します。
各クラブにおかれましては、下記詳細をご確認のうえ積極的な申請をお願い致します。

【意義ある奉仕賞】(ロータリークラブ・ローターアクトクラブの表彰)

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。クラブが地域社会の重大な問題の解決やニーズを満たすために実施した奉仕活動を、地区が認証します。

推薦者 クラブ会長

推薦期日 2023年5月31日

申請方法 オンライン(My ROTARY→会員コーナー→各種賞・表彰)で申請し、ガバナーが承認します。
(書類による申請はできません)

- 申請要件
- * クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動
 - * 財政支援に留まらず多くのクラブ会員が直接参加した活動
 - * 今年度に積極的に実施した活動(活動の開始/終了は問わない)
 - * クラブの規模と利用できるリソースが釣り合った活動
 - * 地域社会においてロータリーの公共イメージを向上する活動
 - * ほかのロータリークラブの模範となる活動
 - * 年度内、1クラブ1申請に限る

【奉仕部門功労者賞】(ロータリアン・ローターアクター個人の表彰)

五大奉仕部門に対して素晴らしい貢献をしたクラブ会員を表彰する賞です。

推薦者 クラブ会長

推薦期日 2023年5月31日

申請方法 オンライン(My ROTARY→会員コーナー→各種賞・表彰)で申請し、ガバナーが承認します。
(書類による申請はできません)

受賞例 (クラブ奉仕賞)

- * クラブで委員会またはその他のリーダーシップ職を務める
- * クラブの長期的な会員増強計画の実施において多大な貢献を果たす
- * クラブ活動に関するソーシャルメディアやその他のメディア報道を通じて、クラブ会員間および地域社会とのコミュニケーションを培う

(職業奉仕賞)

- * 若い人が仕事において成功できるようメンタリング(個人指導)を行う
- * 職業奉仕のディスカッションまたはグループでのワークショップを組織し、ほかの人びとの行動意欲を引き出す



* 卓話やスピーチを通じて、ほかのクラブ会員に自分の職業について教える

(社会奉仕賞)

* 持続可能な地元の奉仕プロジェクトの計画と実施において、リーダーシップを執る

* 企業、政府や自治体、非政府団体とパートナーシップを結び、プロジェクトで協力する

* 社会奉仕プロジェクトでボランティア活動をする

(国際奉仕賞)

* ロータリーの7つの重点分野のいずれかにおける持続可能な国際奉仕プロジェクトの計画と実施において、リーダーシップを執る

* 地元や海外でのプロジェクトフェアにクラブが参加できるよう手配する

* ロータリアン行動グループのメンバーとして、海外での奉仕プロジェクトを支援する

(青少年奉仕賞)

* 地域社会の若い人々の成長を促す奉仕プロジェクトの計画と実施において、リーダーシップを執る

* 青少年交換またはRYLAの行事に参加する

* インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱する、もしくはクラブ会員と地元インターアクト・ローターアクトクラブ会員の間をつなぐを培う

★説得力のある推薦書を書くためのヒント

1. 受賞基準に目を通し、最もふさわしい候補者を見つける。
2. 推薦書式は分かりやすい文章で書く。長い文章は避ける（文章が長くなる場合は、句読点を適切に使う）。
3. 候補者が受賞者として相応しい人物であることを示す具体的な例を詳細に記入する。これには、日付、ボランティア活動に費やした時間、プロジェクトの内容も含む。
4. 候補者と直接協力したことのある人と話し、候補者がリーダーシップを発揮した例について聞く。
5. 選考委員会に十分な情報を提供するため、推薦書式にあるすべての質問に答える。
6. 候補者について特筆すべき点を記入する。候補者が特に優れている点、候補者による奉仕活動やそのほかの活動が地元地域に与えたインパクト、ロータリーやロータリアンの使命をいかに体現しているか、といった点を含める。
7. 選考委員会は必ずしも候補者と面識があるわけではないことを念頭に置いて、候補者の何が優れているのかを詳しく説明する。
8. 何度も読み直す。文法上のミス、誤字脱字は推薦書全体の質の低下につながる。

「意義ある奉仕賞」「奉仕部門功労者賞」についてご質問がございましたら、
代表幹事 (ガバナー事務所 gov@ri2660.gr.jp または 06-6264-2660) までお問い合わせください。



ロータリー財団 2022-23年度 奨学生提唱 (推薦) のお願い

ロータリー財団委員会 奨学金小委員会
ロータリー平和フェロシップ 委員長

塚本 英

(大阪北梅田RC)

2022-23年度ロータリー財団の補助金による奨学生候補者を募集致します。

申請要件を満たす奨学生候補者がおられましたら、クラブ推薦をお願い申し上げます。

また、地区に直接応募し候補者になる方もおられます。グローバル補助金を活用した事業をご検討中のクラブは是非奨学生提唱 (推薦) クラブとして手を上げて頂きたくよろしくお願い申し上げます。

提唱クラブは奨学金プログラム終了後も奨学生とは長期に渡り交流頂き、将来的にはロータリアンとしてクラブに迎え入れることも推奨されております。

詳細は2660地区ウェブサイトにてご確認ください。また、財団奨学生に関してご質問等ありましたら、ガバナー事務所内地区財団委員会奨学金小委員会までお問合せ願います。

※情勢の変化により、募集内容が変わることがあります。

【概要】

募集奨学生候補

- グローバル奨学生 ⇒ 7重点分野に貢献するキャリアを目指す大学院生や職業人
- ロータリー平和フェロー ⇒ 草の根や国際レベルで、平和活動に貢献する人材

派遣年度

- グローバル奨学生 ⇒ 2023年度
- ロータリー平和フェロー ⇒ 2024年度以降

地区の応募締切

- グローバル奨学生 ⇒ 2022年9~10月
- ロータリー平和フェロー ⇒ 2023年5月末

グローバル補助金奨学生

奨学金の用途

渡航費用、授業料、住居費、生活費、保険など

募集人員

若干名

奨学金

3万ドル以上

留学時期

2023年度8月以降

派遣期間

1-2年

申請受付

2022年9月1日~10月31日

資格

1. 国際ロータリーの7重点分野のいずれかに該当する分野でキャリアを築く事を目標とし、大学院レベルの教育目標もこれに関連すること
2. 学歴、職歴、活動歴が7重点分野に関わっていること
3. 留学先がロータリーのある国であること
4. グローバル補助金申請時に入学許可状、招請状、学費支援の保証を必要とする条件付き入学許可状を提出できること (2022年2月頃)
5. 受入国の言語に堪能であること



6. 第2660地区内に在住、あるいは在学・在職、または本籍を有すること

7. 日本国籍、あるいは永住権を有すること

※ 既に海外在住（就学・就業）の場合、申請は受け付けておりません。

※ 第2660地区以外の地区や、ロータリー以外の団体が提供する奨学金との並行申請は御遠慮下さい。

7 重点分野

- | | | |
|------------------|---------------|--------------|
| ① 平和と紛争予防 / 紛争解決 | ② 疾病予防と治療 | ③ 水と衛生 |
| ④ 母子の健康 | ⑤ 基本的教育と識字率向上 | ⑥ 経済と地域社会の発展 |
| ⑦ 環境 | | |

ロータリー平和フェロー（平和と紛争解決）

奨学金の用途

渡航費用、派遣期間中の授業料、住居費、生活費、保険など

留学先（以下のロータリー平和センター）

- | | |
|------------|--|
| 修士課程プログラム | <ul style="list-style-type: none"> ● デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校（米国） ● 国際基督教大学（日本） ● ブラッドフォード大学（英国） ● クイーンズランド大学（オーストラリア） ● ウプサラ大学（スウェーデン） |
| 専門修了証プログラム | <ul style="list-style-type: none"> ● チュラロンコーン大学（タイ） ● マケレレ大学（ウガンダ）専門修了プログラム |

募集人員

若干名

派遣期間

修士課程：15～24ヶ月（提携大学による） 専門修了証コース：3ヶ月

申請受付

2023年5月15日まで

資格

1. 学士号またはそれに相当する学位（修士号取得プログラム）、あるいは職務経験（専門能力開発修了証プログラム）
2. 有給・無給を問わず、関連分野において少なくとも合計3年間のフルタイムの職歴（修士号取得プログラム）
3. 平和と紛争解決分野における中級職または上級職において、少なくとも合計5年間のフルタイムの職歴（専門能力開発修了証プログラム）
4. 英語に堪能であること。さらに、第二外国語に堪能であること（修士号取得プログラムのみ）。国際基督教大学（日本）への留学を申請する場合、日本語の語学力は必須要件ではありません。
5. 優れたリーダーシップ能力
6. 個人的活動や社会奉仕活動を通して、または学問上、職務上の実績を通して、国際理解と平和への専心を実証

青少年交換プログラム

2022-23年度募集 2023-24年度派遣学生募集要項

青少年交換プログラムは、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子どもたちは異国という厳しい環境の中、好意に溢れたロータリアンの庇護のもとで、異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長していきます。そしてこのプログラムは、次世代の青少年の育成という有意義な奉仕活動として認められ、1972年に国際ロータリーの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間7,000人の16歳から18歳の高校生が参加しています。

こうしたプログラムの成り立ちから、青少年交換プログラムのみ、ロータリアンの子弟参加が認められています。また、ロータリアンの子弟のみならず、関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。

次年度(2023-24年度)の青少年交換学生を下記の要領で募集いたします。各クラブにおかれましては、このプログラムの次世代を担う青少年の育成という趣旨と目的をご理解いただきまして、是非ともご参加していただきますようお願いいたします。

1. 過去の交換実施国

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、オーストラリア、スイス、スウェーデン、台湾、ポーランドなど

2. 交換期間

2023年8月に出発し、期間は約1年間。採用及び派遣先は地区青少年交換委員会において決定します。

3. 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。

現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。

4. 費用

プログラム参加費(¥100,000)、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人(保護者)の負担とします。現地での生活費、教育費(高校)の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5. 応募資格

- ① 出発時、16~18歳の高校生であること。
- ② 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で上位1/3以内の者。(在学高校により差があるので、相談に応じます。)
- ③ 異文化、異なる環境で1年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- ④ 学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。
(派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。また、派遣相手国での学校の単位は基本的には取得できません。)
- ⑤ ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。



6. 応募期限

2022年8月17日(水)～2022年9月30日(金)(期限を厳守願います。)

7. 応募方法

応募者は、スポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込み下さい。
なお、申込書はガバナー事務所までご請求下さい。

8. 来日学生を受入

原則として、**派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。**

スポンサークラブには地区より年間幾らかの支援金を供給します。

(派遣人数・地区予算により変動します。)

2018-19年度 40万円

2019-20年度 60万円

9. 短期交換プログラム

1年間の長期交換のほかに、夏休みなどに数週間ずつ交換する短期交換プログラムもあります。

10. スポンサークラブへのお願い

「青少年交換要覧」<http://rijyec.org/document/yectebiki.pdf> を参照下さい。

また、地区委員会で開催するオリエンテーションに必ずご出席下さい。

《お問い合わせ・応募先》

国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F

Tel : 06-6264-2660 Fax : 06-6264-2661

E-mail : gov@ri2660.gr.jp



派遣学生の学校での様子



来日学生 日本文化体験



地区ローターアクト 活動報告



ローターアクト
代表 **本田 丈歩**
(新大阪RAC)

ローターアクト
地区広報委員長 **中嶋 陸人**
(大阪中央RAC)

～第1回地区献血報告～

日時：2022年7月17日（日）

場所：大阪府下5地点

参加人数：約200名

今回の第1回地区献血は、例年より気温が高く、採血者数の減少が危ぶまれましたが、受付者数409名、採血者数342名という結果になりました。多くの方々にご協力いただくことができました。残念ながら、目標採血者数である400名には届きませんでしたが、大きなトラブルなく行事



が終えられたことを大変嬉しく思っております。次回の第2回地区献血は2月5日（日）を予定しております。今後も更なる飛躍に向けてローターアクター一同尽力してまいりますので、引き続きご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

～全国統一アクトの日について～

全国統一アクトの日とは、9月10日【=アクト(9)ト(10)】に最も近い日曜日に全国のローターアクトが奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクターの意識向上を図るという趣旨のもと開催される行事です。今回、『思わずRACに来たくなるイベント』をコンセプトとし、会員増強、地域社会へのアピール及びローターアクターの意識向上を図るべく、普段体験したことのない「パラスポーツ」について学ぶとともに、実際に体験するイベントを実施いたします。本イベントを通じて、参加者がハンディキャップについて自分ごととして捉えると同時に、ローターアクト内外の親睦を深める機会となるよう準備を進めております。詳細は次のページになります。

皆様のご参加を実行委員会一同、心よりお待ちしております。



日時：2022年9月11日(日)

12時00分～17時00分 (受付開始：11時30分)

[第1部]12時00分～13時30分

[第2部]14時00分～17時00分

場所：東住吉区民ホール

(546-8501 大阪市東住吉区東田辺 1-13-4)

内容：[第1部]パラスポーツに関する卓話

[第2部]パラスポーツ(6種目)の体験

- ①ポッチャ
- ②風船バレー
- ③シッティングバレー
- ④ゴールボール
- ⑤フライングディスク
- ⑥車椅子スラローム

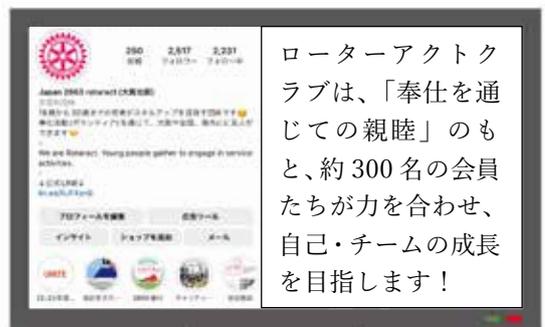


さあ、今こそ動き出そう！

つながるローターアクトの「輪」

～地区広報委員会活動報告～

QRコードから
ローターアクトクラブ
の活動をチェック！！



ローターアクトクラブは、「奉仕を通じての親睦」のもと、約300名の会員たちが力を合わせ、自己・チームの成長を目指します！

・2660地区 Instagram



・2660地区 LINE 公式



RID2660 22-23 地区大会プログラム

大会第1日：2022年12月16日（金）

時 間	項 目	場 所
13:00～14:30 (12:00～登録)	オープニングセレモニー・ 開会式・クラブ表彰	リーガロイヤルホテル 3階：光琳の間
分 科 会	14:45～16:30 分科会Ⅰ 会長・幹事部門 (注1) ・大会決議案上程 ・講演 千玄室大宗匠 『ロータリーの今日 未来』	リーガロイヤルホテル 2階：桐の間
	15:00～16:30 分科会Ⅱ ロータリー財団部門 (注2) ・対談 元グローバル奨学生に聞く 『人道支援の最前線』	リーガロイヤルホテル 2階：桂の間
	15:00～16:30 分科会Ⅲ 職業奉仕部門 (注3) ・対談 若手ロータリアン経営者が語る 『私の職業奉仕』	リーガロイヤルホテル 2階：ペリドット
16:45～17:45	大阪のロータリー100年の歩み (注4) ・パネル展示/祝杯とサクソ演奏	リーガロイヤルホテル 2階：ロイヤルホール
18:00～ (17:30～登録)	大阪のロータリー100周年記念晩餐会 ・高嶋ちさ子 スペシャルコンサート (別途 20,000 円の登録料が必要)	リーガロイヤルホテル 3階：光琳の間

(注1) 千玄室大宗匠のご講演より、会長・幹事のほか会員となたでも視聴頂けます。

(注2) クラブ/地区 財団委員のほか、全ての会員に視聴頂けます。

(注3) クラブ/地区 職業奉仕委員のほか、全ての会員に視聴頂けます。特に若手および比較的人会歴の浅い会員皆様の参加を推奨致します。

(注4) 全ての会員、ご家族、ロータリーファミリーを歓迎致します。

大会第2日：2022年12月17日（土）

時 間	項 目	場 所
13:00～17:30 (12:00～登録)	本会議 大阪のロータリー100周年記念講演と パネルディスカッション 『調和のある未来を目指して』 宮田 裕章 慶応義塾大学教授	大阪国際会議場 5階：メインホール



大阪のロータリー
100周年を祝おう！

2022-23年度
国際ロータリー第2660地区

地区大会

2022年12月16日(金)・17日(土)

グランキューブ大阪(大阪国際会議場)
〒5300005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51
TEL:06(4800)5555
リーガロイヤルホテル(大阪)
〒5300005 大阪府大阪市北区中之島5-3-68
TEL:06(6448)1121

1日目

2022年12月16日(金)

リーガロイヤルホテル大阪

13:00 オープニングセレモニー 光琳の間
13:30 開会式 光琳の間
14:45 分科会Ⅰ 会長・幹事部門 桐の間
15:00 分科会Ⅱ 桂の間
15:00 分科会Ⅲ ペリドット
16:45 大阪のロータリー 100年の歩み ロイヤルホール
18:00 大阪のロータリー 100周年記念晩餐会 光琳の間

2日目

2022年12月17日(土)

リーガロイヤルホテル大阪

11:00 顕彰者昼食会 ダイモンドルーム

大阪国際会議場

12:00 友愛の広場(学友会主催) メインホワイエ
13:00 本会議 メインホール
16:00 大阪のロータリー 100周年記念講演
とパネルディスカッション メインホール

ホストクラブ:高槻ロータリークラブ

登録料(会員登録):会 員/5,000円(ご家族無料) 晩餐会登録料:お一人/20,000円

国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2022年8月度]

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	28	23	82.1%
池田くれは	30	30	100.0%
箕面	30	17	56.7%
箕面千里中央	18	11	61.1%
大阪水都	41	19	46.3%
大阪中央	55	54	98.2%
大阪北梅田	54	35	64.8%
大阪北	206	174	84.5%
大阪大淀	39	26	66.7%
大阪そねぎ	35	19	54.3%
大阪梅田	42	29	69.0%
大阪梅田東	32	22	68.8%
豊中	34	25	73.5%
豊中千里	38	21	55.3%
豊中南	25	17	68.0%
合計	707	522	73.8%

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	28	22	78.6%
茨木東	26	12	46.2%
茨木西	27	25	92.6%
大阪東淀ちゃやまち	17	17	100.0%
大阪淀川	17	8	47.1%
千里	26	16	61.5%
千里メイプル	19	13	68.4%
摂津	32	14	43.8%
新大阪	31	23	74.2%
吹田	56	52	92.9%
吹田江坂	25	23	92.0%
吹田西	41	40	97.6%
高槻	46	38	82.6%
高槻東	34	33	97.1%
高槻西	19	12	63.2%
合計	444	348	78.4%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	37	24	64.9%
大東中央	25	8	32.0%
枚方	47	24	51.1%
門真	23	11	47.8%
交野	36	18	50.0%
香里園	15	12	80.0%
くずは	85	78	91.8%
守口	35	14	40.0%
守口イブニング	23	6	26.1%
寝屋川	35	17	48.6%
大阪東	137	107	78.1%
大阪城東	34	21	61.8%
大阪城北	53	44	83.0%
大阪鶴見	25	20	80.0%
合計	610	404	66.2%

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	67	61	90.1%
東大阪東	69	40	58.0%
東大阪西	21	9	42.9%
東大阪中央	17	13	76.5%
東大阪みどり	17	6	35.3%
大阪柏原	25	14	56.0%
大阪御堂筋本町	47	28	59.6%
大阪難波	61	39	63.9%
大阪ネクスト	21	13	61.9%
大阪南	178	150	84.3%
八尾	60	39	65.0%
八尾中央	11	8	72.7%
八尾東	21	15	71.4%
合計	615	435	70.7%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	43	40	93.0%
大阪フレンド	22	18	81.8%
大阪西北	25	19	76.0%
大阪リバーサイド	32	30	93.8%
大阪船場	38	28	73.7%
大阪心齋橋	41	33	80.5%
大阪西南	96	65	67.7%
大阪ユニバーサルシティ	40	32	80.0%
大阪アーバン	28	24	85.7%
大阪うつば	37	29	78.4%
大阪西	100	61	61.0%
合計	502	379	75.5%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	235	136	57.9%
大阪イブニング	13	9	69.2%
大阪平野	51	51	100.0%
大阪城南	43	36	83.7%
大阪中之島	36	30	83.3%
大阪大手前	20	19	95.0%
大阪咲洲	20	17	85.0%
大阪東南	30	30	100.0%
大阪天満橋	42	24	57.1%
大阪天王寺	47	29	61.7%
大阪帝塚山	44	25	56.8%
合計	581	406	69.9%

	会員数	登録人数	%
2022年 8月 1日	3459	2494	72.1%

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等
につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2022-23年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー 宮里 唯子 事務所長 五味 千秋
地区代表幹事 下 條 泰 利
地区副代表幹事 岩 佐 嘉 昭
山 本 和 良

所在地

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/12~16
冬季休暇 12/29~1/4



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

- ガバナー 宮里 唯子
- 地区代表幹事 下 條 泰 利
- 地区常任幹事 後 藤 謙 治
- 地区常任幹事 松 山 大 祐
- 地区常任幹事(月信担当) 柳 山 稔

Rotary
第2660地区



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp